

林 声



岡山県マスコット
うらっちももっち

No.416 . 2011 . 3 . 1

企業との協働の森づくり事業の紹介 6

シャープタカヤ電子工業株式会社（本社：浅口郡里庄町）では、廃棄物削減、省エネ、節水などの環境対策に取り組んできました。

こうした中、地域社会への貢献、社会環境問題への取り組みの一環として、「企業と協働の森づくり事業」に参画し、従業員と家族が中心となりヤマザクラなどの広葉樹の植栽やドングリポット苗木作りなど、松くい虫被害跡地を彩りある里山に再生する取り組みを行っています。

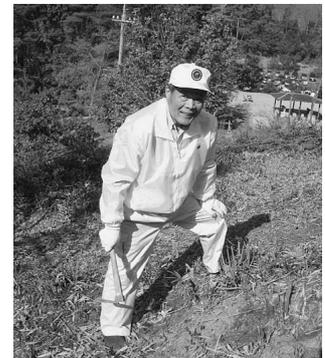


“シャープタカヤ矢掛の森”
植樹参加のみなさん



植栽活動の様子

将来“シャープタカヤ矢掛の森”が、新緑や花、紅葉などを多くの人々が楽しみに集う場所となるよう、これからも地域の皆様や関係者との連携を図りながら活動を継続していく予定です。



シャープタカヤ電子工業㈱
専務取締役 高月 恭平さん

森林の名称	シャープタカヤ矢掛の森	
森林の所在	小田郡矢掛町矢掛（高妻山）	
森林所有者	矢掛町	
協定面積	0.5ha	
協定期間	平成21年10月5日～平成26年3月31日まで	
活動区分	実践型（従業員・家族による植栽、下刈など）	
活動実績	平成21年11月	広葉樹苗の植栽 0.30ha
	平成22年6月、10月	下刈 0.30ha
	平成22年11月	広葉樹苗の植栽 0.25h

目次

事業紹介.....	2
トピックス.....	3
普及指導最前線.....	4
普及情報.....	5
研究だより.....	6
労働災害の防止.....	7
お知らせ.....	7
市況情報.....	10

事業紹介

「林業就業体験」を行いました

林業関係学科の高校生を対象に、林業・木材産業への理解を深め、林業関係への就業を促進するとともに、地域の活性化を図るため、林業関係企業等への就業体験（児童・生徒の林業就業促進支援事業）を行いました。

研修内容

一月二十四日～二十五日の二日間、地元企業や官公庁など五事業体の御協力をいただき、岡山県立勝間田高等学校グリーン環境科二年生十六名が参加しました。



森林内での調査

当日は各事業体に伺い、業務の説明を受けた後、シイタケの栽培

林業機械の操作、森林内での調査解析、施設の点検、アスファルト舗装等の業務を体験しました。



アスファルト舗装作業

生徒の感想

就業体験を終えて、参加者に感想を聞いたところ、「学校の実習ではないこともさせてもらいとても良かった」、「知らないことも学べてよかった」、「えらかったけれど、楽しかった」、「この体験を活かしたい」との感想が聞かれ有意義な体験となったようでした。

今後、林業関係事業体への就業が促進されるとともに、地域の活性化を担う人材になることを期待しています。

(岡山県林業改良普及協会事務局)

「はつらつ林業女性交流会」に参加しました

一月二十五日・二十六日、国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区代々木）ほかで、「第十四回 はつらつ林業女性交流会」（主催・全国林業研究グループ連絡協議会、全林研女性会議）が開催されました。

研修初日は、開会式の後「森林・林業に携わる女性の想い」をテーマに班に分かれ、北は山形県、南は鹿児島県から参加された林業女性が各地域で取り組んでいる活動について話し合いました。

自分の知らない地域の様子を知ることができ、これからの活動に元氣と勇気をもらいました。

夜は、立食パーティー式の交流会があり、林野庁長官もおこしくださり、和やかな雰囲気の中で意見を交わしました。その中で長官の「大きな石も動かし始めが大変で、転びだしたら大丈夫」との言葉が心に残りました。

二日目は、女性会議総会の後、館外研修としてバスで移動し「木材会館（江東区新木場）」を見学しました。鉄筋ビルの並ぶ中、桧

を中心とした国産木材で造られている会館は、「木材の強さ・美しさ・優しさ」を現し、堂々と誇らしげに建っております。

この交流会に参加し、全国にも仲間が大勢いることがわかり心強く、有意義な研修でした。

(真庭市 富原婦人林研クラブ)

富原婦人林研クラブ

ブからは戸田会長、太田副会長、林会計の三名が参加されました。



(岡山県林業改良普及協会事務局)

材 器 苗 種 用 化 緑
芝 種 各 樹 園 公 庭
工 施 計 設 園 造



菁芳園

株式会社

岡山市北区東古松2丁目10-28
電話 222-4038

トピックス

『山火事後の荒廃地化 いつ、どこから土壌養分が失われるか』



岡山大学大学院 環境学研究所 准教授 嶋 一徹

岡山県は全国的にみても山火事が多く発生しており、特に瀬戸内沿岸地域では、ひとたび山火事が発生すると植生の自然回復が困難な場所も多く、その復旧には膨大な経費が必要となります。

山火事後の植生回復が困難となる主な理由は、土壌の乾燥と養分損失であり、特に土壌窒素の欠乏が大きな問題となります。このため治山緑化事業では肥料木が多く導入されています。

一 養分はどこから失われるか？
山火事による窒素の損失経路はと問えば樹木の焼失を思い浮かべるのではないのでしょうか。しかし、燃焼にもない直接失われる窒素はあまり多くありません。その証拠に、焼畑農業では林木を伐採して火入れを行ったあと、施肥を一切せずに数年間農作物を作り

続けています。

では、「土壌窒素はいつ、どこから失われる」のでしょうか？

これについて、香川県直島の山火事直後に土壌の窒素動態を測定した結果(表1)から説明します。

表1 山火事直後から8ヶ月間に失われた土壌養分 香川県直島での調査結果より

養分素	雨水から供給 (kg/ha)	生態系外への流出 (kg/ha)			
		地表流		溶脱	合計
		溶存	燃焼残渣		
NH ₄ ⁺	2.96	1.82		4.41	6.23
NO ₃ ⁻	3.45	2.08		24.97	27.05
合計	6.41	3.88	2.93	29.38	36.19
K ⁺	8.68	5.64	1.00	62.21	68.85
Mg ²⁺	1.53	3.28	0.43	13.02	16.73
Ca ²⁺	1.84	3.40	1.23	36.86	41.49

直島では山火事発生後八ヶ月間に六・四キログラムの窒素が降雨によつて林地へ供給されていまして、これに対して、その約六倍にあたる三六・一キログラムの土壌窒素が林地から失われていました。これを詳しく調べると、降雨時の地表面に伴い洗い流された燃焼灰とそれに含まれる窒素は、わずかに三キログラム程度でした。これに対して、その一〇倍量の窒素が、溶存イオンのかたちで土壌中を水とともに移動(溶脱)して失われ

ていました。すなわち、窒素は山火事後に土壌中の水の移動に伴い溶存イオンのかたちで失われたのです。

二 土壌窒素の存在形態と特性
では、「なぜ通常の森林では土壌窒素が失われない」のでしょうか？

それは土壌窒素の存在形態が深く関わっています。森林土壌には多量の窒素が蓄積されていますが、その九八割以上は有機物(有機態窒素)として存在しており、水に溶けて流出することは殆んどありません。しかし、この形態は樹木が根系から吸収して利用することもできません。

土壌中では、有機態窒素の一部が微生物の働きでアンモニア態窒素や硝酸態窒素に変えられています。これらの無機態窒素は溶存イオンとして土壌中を移動することができます。しかし、無機態に変えられた窒素の大半は樹木の根系や土壌微生物によつて吸収、再利用されるため土壌から流失することなく生態系内を循環再利用されているのです。

したがって、山火事後の土壌中では窒素の多くが無機態のかたち

で存在しており、それが窒素損失の要因なのです。また、このことが焼畑農業において施肥無しで生産性が高い理由でもあります。

三 山火事時の土壌加熱の影響
では、「なぜ山火事後の土壌中には無機態窒素が多く含まれる」のでしょうか？

それは山火事時の土壌温度上昇が関係しています。マサ土で造成した人工斜面を用いた燃焼試験の結果では、山火事発生時の地表温度は六〇〇度以上に達していましたが、深さ二・〇センチでは八〇度前後、また深さ四・〇センチは燃焼終了後一時間後に三五度に上昇しただけでした。このように山火事時の土壌温度の上昇は表面を除けばそれほど大きくはありません。

しかし、土壌窒素は二〇〇度以上で揮発損失しますが、それ以下では加熱に伴い有機態からアンモニア態窒素に分解され変化します。したがって、窒素の蓄積場所である表層土壌では土壌微生物の働きが無くて無機態窒素が急激に増加します。しかし、その窒素を吸収、再利用する樹木が存在しないとするばどうなるかは容易に想像できると思います。

普及指導最前線

この人に聞く！ 4

千年の森づくりグループ

津山普及指導区

一 はじめに

津山普及指導区では、共生の森・柵原を中心に下刈り・間伐等保育活動やきのこと栽培を通じて県民の方々に森林・林業を体験していただく活動を展開しています。

また、指導区内の森林ボランティア団体の活動を支援し、山村地域の再生を図っています。

今回は、里山の再生や小学生への環境教育を実践し、地球温暖化防止活動を推進している千年の森づくりグループ代表 浦島文男氏にお話しをお聞きしました。

二 インタビュー

グループの活動内容は

現在、美咲町から町有地の使用許可をいただき、「やすらぎの森」、「美咲の森」と名付け、育成した広葉樹の植栽、下刈り、美咲中央小学校での環境教育を行っています。また、他の森林ボランティア団体と協力し、県下各地の

森づくり活動を行っています。活動のきっかけは

以前は法面緑化の会社に勤め、その後独立、会社を設立し、緑化仕事を主に仕事をしていました。

平成一六年の直島での山火事、台風二十三号の風倒木被害などを目にし、自分でもできることから始めようと思いつき、ドングリの実を拾い集めることから始めました。また、近年問題となっている地球温暖化の防止については、小さな頃からの教育が必要と考え、小学校での体験学習や森林・環境教育に取り組んでいます。



育成中の苗木を手にする浦島氏

今後の目標は

現在取り組んでいる「やすらぎの森」、「美咲の森」を完成することを目標にしています。「やすらぎの森」は、ほぼ下刈りが終

わっています。美咲の森は、昨年からは植樹を始めたばかりで、今後五年間ほどは管理が必要だと思っています。また、美咲中央小学校近くの溪流沿いでも皆さんが楽しめる明るい森をつくることを計画し準備を進めています。さらに、小学生との勉強会も続けていきたいと思っています。



小学校での森林・環境教育

三 おわりに

里山に存在する地域の財産を活用しながら、楽しく森づくりを進めている浦島氏の活動に皆さん参加してみませんか。

なお、浦島氏の活動は、多くの方々に評価され、平成二十二年に「環境おやかやま大賞」（地球温暖化防止活動推進部門：県知事表彰）を受賞されました。

（林業普及指導員 黒瀬勝雄）

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕	張りウッド 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎（シンキロウ）マット工法」

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

http://www.nihon-shokusei.co.jp/
岡山営業所/岡山市北区横井上1328-2 TEL (086)294-1000
津山営業所/津山市高尾573-1 TEL (0868)28-0256

普及情報

「森林・林業の再生に向けた改革の姿」(最終とりまとめ)の概要

一 はじめに

農林水産省では、平成二十一年十二月に、我が国の森林・林業を早急に再生していくための指針となる「森林・林業再生プラン」を策定し、「十年後の木材自給率五十%以上」を目指しています。これは路網の整備、森林施業の集約化及び必要な人材育成を軸として、効率的かつ安定的な林業経営の基盤づくりを進めるとともに、木材の安定供給と利用に必要な体制を構築しようとするものです。

また、このプランを着実に推進するため、農林水産大臣を本部長とする「森林・林業再生プラン推進本部」を設置し、具体的な施策の検討を行い、昨年十一月に「森林・林業の再生に向けた改革の姿」(最終とりまとめ)として公表されたので、その概要についてお知らせします。

二 改革の内容

全体を通じた見直し

- ・国、都道府県、市町村、森林所有者等の各主体がそれぞれの役割の下、自発的な取組を推進するため、市町村森林整備計画のマスタープラン化、森林経営計画(仮称)の創設など持続的な森林経営を確保するための制度的枠組みを整備
- ・適切な森林施業が確実に行われる仕組みの整備
- ・無秩序な伐採の防止や伐採後の更新を確保するための制度を導入
- ・意欲と能力を有する者が、面的なまとまりを持つて集約化や路網整備等に関する計画を作成する森林経営計画(仮称)制度を創設
- ・森林経営計画(仮称)作成者に限定して、集約化に向けた努力やコスト削減意欲を引き出しつつ必要な経費を支払う森林管理・環境保全直接支払制度を創設
- ・広範に低コスト作業システムを確立する条件整備
- ・森林経営計画(仮称)等による施業集約化の推進や境界明確化の加速化
- ・丈夫で簡易な路網として、林業専用道、森林作業道の区分を新設し、全国的に共通する規程・技術指針等を作成
- ・路網開設等に必要な人材の育成、路網整備を加速化させていくための支援を充実
- ・担い手となる林業事業者の育成
- ・森林組合については、施業集約化・合意形成、森林経営計画(仮称)作成を最優先の業務とし、その実行状況を明確化
- ・森林組合と民間事業者とのイコールフットディング(機会均等)を確保
- ・国産材の効率的な加工・流通体制づくりと木材利用の拡大
- ・川上から川中・川下までのマッチング機能を備えた商流・物流の構築等、民有林と国有林の連携強化しつつ効率的な流通体制づくり
- ・設計者など人材の育成、公共建築物木材利用促進法に基づく公共建築物の木造化の推進、合法木材の普及等木材利用に対する消費者等理解の醸成
- ・パーティクルボード等の木質系材料や石炭火力発電所での混合利用等木質バイオマスの综合利用
- ・人材育成
- ・森林・林業に関する専門知識・技術や実務経験など、一定の資質を有する者をフォレストアスターとして認定し、市町村森林整備計画の策定等市町村行政を支援できる仕組みを創設
- ・森林経営計画(仮称)の作成、集約化施業を推進するため、必要な知識習得のための研修を実施し、森林施業プランナーを育成、能力向上
- ・国有林は多様な立地を生かしてニーズにもっとも適した研修フィールドや技術を提供

三 おわりに

「森林・林業再生プラン」は、平成二十二年六月に閣議決定された「新成長戦略」において、「二十一世紀日本の復活に向けた二十一の国家戦略プロジェクト」の一つに位置づけられるなど、「元氣な日本の復活」に向け、着実な実行が求められており、平成二十三年度から森林法の改正をはじめ各種施策が予定されています。県としても、これまで以上に国の動向に注目するとともに、連携を図りながら、森林・林業・木材産業の活性化に取り組むこととしております。

(林政課普及指導班)

研究だより

『森林土壌に蓄積されている炭素』
〜森林吸収源インベントリ

情報整備事業より

森林研究所 林業研究室

片桐 智之

一九九七年、京都市で「第三回気候変動枠組条約締結国会議（COP3）」が開催され、この会議の中で「京都議定書」が議決されました。この議定書により、日本は二〇〇八〜二〇一二年に温室効果ガス排出量を一九九〇年より六割削減することが目標として課せられました。そして、この削減目標六割のうち、三・八割（一三〇〇万炭素トン）が森林の適正な管理による森林への二酸化炭素吸収として国際的に認められました。

「京都議定書」に基づく森林吸収量の算定・報告・検証は、二〇〇四年十二月のCOP10で決定されたLULUCF GPG（土地利用、土地利用変化、林業のための良好手法指針）等の国際指針に沿った手法で五つの炭素プール（地上バイオマス、地下バイオマス、枯死木、堆積有機物（落葉落枝）、土壌）についてインベントリ

リ（目録）を作成し、国連の気候変動枠組条約事務局の編成する専門家チームによる審査を受ける必要があります。

地上バイオマスと地下バイオマスについては、森林簿の情報や試験地調査のデータを基に推定することができません。しかし、土壌の炭素蓄積量については、推定するための基本データがありません。そのため、林野庁を中心に森林吸収源インベントリ情報整備事業により、枯死木、堆積有機物、土壌についてデータを収集し、日本の森林土壌にどの程度の炭素が蓄積しているのかを広域で調べることになりました。

岡山県では、二〇〇六〜二〇一〇年の五年間に県内五十箇所を調査を行いました。（図 1）

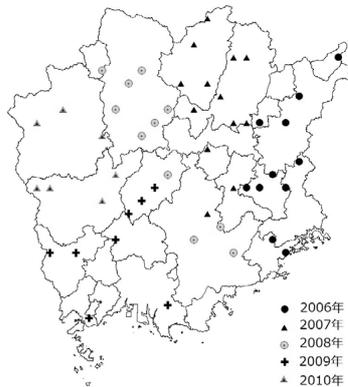


図 - 1 インベントリ調査プロット位置図

その結果、岡山県の森林土壌の炭素蓄積量は、地表面から深さ三十センチまでの土壌では一割あたり平均五十二トントと、スギ、ヒノキ林七齢級の地上バイオマスと同等の炭素を蓄積していることが分かりました。また、地表面から深さ百センチまでの土壌（代表断面）では一割あたり平均八十五トントと、スギ、ヒノキ林十齢級の地上バイオマスと同等の炭素を蓄積していることが分かりました（図 2）。

次に、森林土壌では、炭素は堆積有機物よりも土壌に多く蓄積していることが分かりました。また、土壌の深さ三十センチまでは炭素蓄積量に違いはありませんで

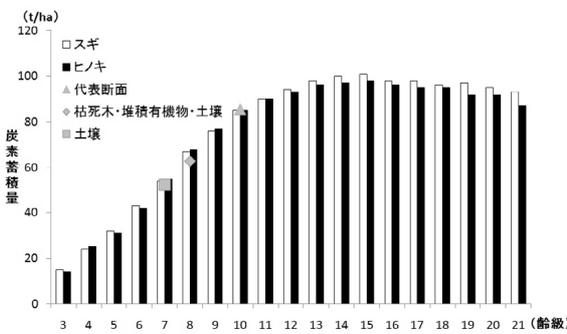


図 - 2 地上バイオマスと森林土壌炭素蓄積量

したが（図 3）、土壌深くなるほど炭素蓄積量が減少する傾向がありました（図 4）。

森林土壌には、三十五〜五十年生人工林の地上バイオマスに匹敵する炭素が蓄積しています。今後は、炭素蓄積場所としての森林土壌をもっと評価する必要があります。

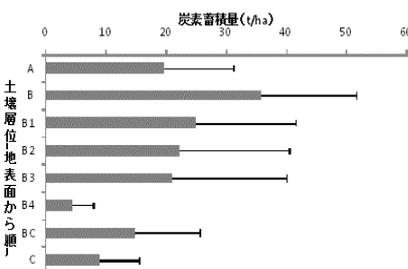


図 - 4 土壌層別炭素蓄積量

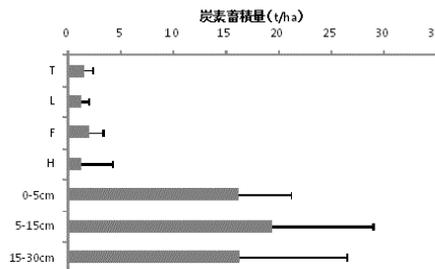


図 - 3 堆積有機物・土壌炭素蓄積量

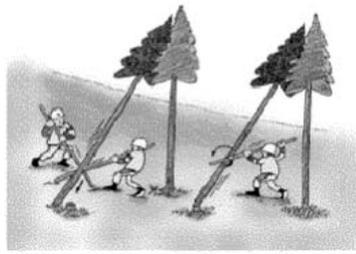
「労働災害の防止」 3

林業における死亡災害は、伐木造材作業中の災害が大半を占めています。

三月に入り山の雪が溶け始めると、冬の間中断していた間伐作業等も始まり、かかり木処理など危険性の高い伐採が本格化します。皆さん一人ひとりが基本的な安全作業を守り、災害の発生を防ぎましょう。

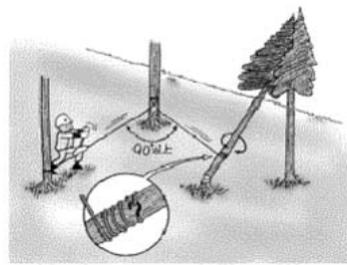
安全なかかり木の処理作業

かかり木の処理



かかっている木の胸高直径が二〇センチ未満程度であって、容易に外れることが予想される場合は、木回し、フェリングレバー、ターニングストラップ、ロープ等を使って樹幹を回したり元口を回したりして外します。

かかっている木の胸高直径が二〇センチ以上である場合や容易に外れないことが予測される場合は、けん引具などを使用し、安全で確実な方法を選択して処理を行います。



特に、かかられている木の伐倒、かかっている木の元玉切り、投げ倒し（浴びせ倒し）、かかり木の放置は、かかり木処理作業における災害の大きな原因となっておりますので、絶対にやめましょう。伐木造材作業では、伐倒方向を確実にし、かかり木を発生させないよう努め、かかり木が発生した場合には右記の方法で処理するとともに、作業者同士の確実な合図と退避を励行しましょう。

（林政課林業木材班）

お知らせ

三月は「山火事予防月間」です

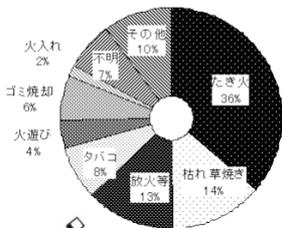
冬から春先にかけては、空気が乾燥し、風の強い日も多くなることから、山火事が大変起こりやすい季節です。

過去五年間で岡山県では四三三件、山火事が発生し、一三七の緑が失われました。原因のほとんどが、たき火の不始末、たばこの投げ捨て、火遊びといった人の不注意によるものです。

岡山県では、三月を重点的に「山火事予防運動月間」として、「その油断 緑の森を 火の海に」を統一標語に、山火事の予防を呼びかけています。

野外で火を取り扱うときには細心の注意をお願いします。

出火原因別発生件数比(H18~H22)



山火事注意！！



（治山課造林班）

「もりひと 杜人 in まにわ」開催します

真庭森林・林業研究会（宮田修治会長）では、森林林業の大切さ、魅力ある森づくりの普及を目的に「第二回 杜人 in まにわ」を開催します。様々なイベントを用意していますので、多数の参加をお待ちしています。

一 開催日時場所

平成二十三年三月二十七日(日) 十時～一六時

勝山木材ふれあい会館

（真庭市三田）



きのこの植菌体験

二 イベント内容

木工教室・きのこ植菌体験・丸太の早切競争・チェンソーカービング・森林よろず相談・桜木坊天狗太鼓・もちまき・抽選大会など

三 問合せ先

事務局 真庭森林組合

電話（〇八六七）四四 三〇三六

（真庭森林・林業研究会）

「林業作業士」が誕生

岡山県林業振興基金（岡山県林業労働力確保支援センター）で



林業作業士

は、森林・林業の中核的担い手を育成するため、第二十五回「林業作業士育成研修」を八名参加のもと六月から六回に分けて四〇日間実施しました。

一般的な林業知識から、労働安全対策、造林保育技術、低コスト作業路作設技術などの課程と車両系建設機械、

はい作業・玉掛け作業主任者、不整地運搬車等の林業に携わるうえで必要な各種資格を取得するものです。



研修状況

今後は、これらの研修成果をもとに、先輩方と共に地域林業の発展のため、頑張ってくださいよう期待しています。

この研修は昭和六十一年度から実施しており、本年度までに二五三名が「林業作業士」の認定を受け、県下各地域で活躍しています。

（岡山県林業労働力確保支援センター）

森林・林業版「ももっち」
「うらうち」できました

岡山県マスコット「ももっち」と「うらうち」に森林・林業版のデザインが追加されました。

追加されたデザインは、六種類（カラー・モノクロで計十二種類）です。



植栽A



県産材利用A



植栽B



県産材利用B



下刈



間伐

なお、デザインを使用する場合には、「岡山県マスコット使用取扱規程」による使用承認申請（岡山県 公聴広報課）が必要となります。詳しくは
http://www.pref.okayama.jp/chij/kochi/monocchi/momo_index.htmlをご覧ください。

（林政課普及指導班）

山のことわざ・言い伝え
募集中！

和歌山県林業研究グループ連絡協議会（田中多喜夫会長）では、五月に開催される第四〇回全国林業後継者大会にあわせて地域に伝わる「山のことわざ・言い伝え」を募集しています。

一 趣旨

林業や山のくらしの中で生まれ、伝えられてきた山のことわざ・言い伝えには、現代にも通じる真理があります。先人の知恵や知識を学び、山への思いを再認識し、未来へ引継いでいく思いを込

めています。

二 募集内容

山仕事や山の暮らしに関わることわざ、言い伝え

意味、解説

使用されている地域（都道府県、市町村、地域など）

三 応募先

〒六四〇 八五八五

和歌山市小松原通一

（県庁林業振興課内）

和歌山県林業研究グループ

連絡協議会 事務局

電話（〇七三）四四一 二九六二

FAX（〇七三）四三三 一〇七三

E-mail nakamura.j0001@pref.wakayama.lg.jp

wakayama.lg.jp

四 応募締切

平成二十三年五月十日（火）

〈参考例〉

「百の肥より主人の足音」

：山の管理には

見回りが大事



講習会等の開催（三月）

玉掛け講習（未経験者）

岡山 三月十七・十八日

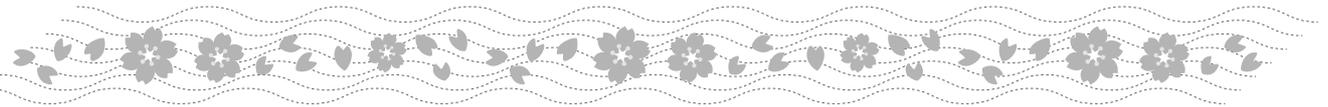
問い合わせ先

（社）岡山県労働基準協会

（〇八六）二二五 三五七一

森林・林業関係イベント参加者募集中

実施年月日	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
3.20(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第131回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 塾長 田村駿逸 TEL 0866-62-8614
4.17(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第132回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 塾長 田村駿逸 TEL 0866-62-8614



安全・人と自然・調和
造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社 大同商事(株)大阪営業所
 TEL: 086 - 292 - 5525 TEL: 06 - 6231 - 2819

🌍 **緑豊かな未来のために** 🌱

水源林造成

独立行政法人 森林総合研究所
 森林農地整備センター中国四国整備局

〒700-0826 岡山市北区磨屋町2番5号
 TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344

公園・街路修景施設の設計・製作・施工
 その他木製品の注文承ります 水を活かす



株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市南区並木町二丁目16番22号
 TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

送付先 (住所は不要です)

事務局	700-8570	林政課内
岡山支部	700-8604	備前県民局森林企画課内
東備支部	709-0492	東備地域森林課内
倉敷支部	710-8530	備中県民局森林企画課内
井笠支部	714-8502	井笠地域森林課内
高梁支部	716-8585	高梁地域森林課内
新見支部	718-8550	新見地域森林課内
真庭支部	717-8501	真庭地域森林課内
津山支部	708-8506	美作県民局森林企画課内
勝英支部	707-8585	勝英地域森林課内

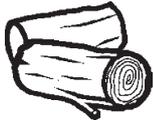
イベント・参加募集については、発行日の20日前(4・6・8・10・12・2月の10日)までをお願いします。
 ご感想・ご意見は随時お寄せ下さい。

事務局からのお知らせ

投稿募集

『林声』は奇数月の発行です。イベントの開催、参加者募集などのお知らせのほか、各地の現場状況などもお気軽に寄せて下さい。

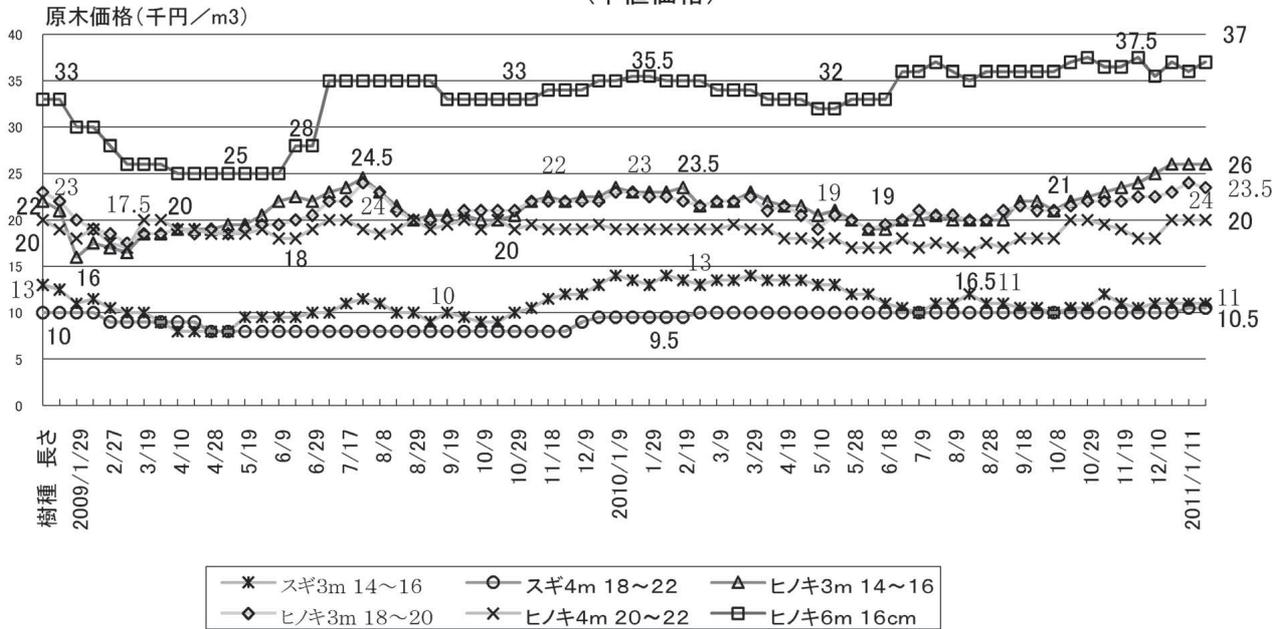
原稿の様式は一ページ四段組、一段は縦十五字・横三十行となりますので目安にしてください。



林産物市況



県森連勝山共販所の原木価格の推移
(中値価格)



資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (2月中旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3m 10.5cm角	特等	G	28,000~35,000
		特等	K	45,000~55,000
	正角 3m 12cm角	特等	G	28,000~35,000
		特等	K	45,000~55,000
ヒノキ	正角 3m 10.5cm角	特等	K	68,000~73,000
	正角 3m 12cm角	特等	K	65,000~70,000
マツ	平角 4m 10.5~12cm x 15~18cm	一等	G	35,000~40,000
			K	60,000~65,000
米マツ	正角 3m, 4m 10.5cm角	特等	G	45,000~49,000
	平角 3m, 4m 10.5 x 15~21cm	特等	G	45,000~49,000
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm角	特等	K	65,000~69,000
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm x 10.5cm	特等	K	47,000~53,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

【編集後記】
 少しずつ春の気配が感じられるよう
 になりました。会員の皆様にはますま
 す御活躍のごことご拝察申し上げます。
 平成二十二年年度最終号をお届けしま
 す。一年間ご愛読いただき本当にあり
 がとうございました。読みやすい誌面
 をめざしたつもりでしたがいかがでし
 たでしょうか。
 これからも会員皆様の活動・交流の
 役立つ機関誌となるよう、内容の検
 討・充実に努めたいと考えています。
 軽にお知らせください。
 新年度も引き続きどうぞよろしくお
 願いたします。(K)

『もしもの為に備えましょう』森林国営保険 岡山県森林組合連合会

異常気象で気象災の発生が心配されます。
大切な森林を守る、森林国営保険への加入をお勧めします。

間伐加入(3年30%) ヒノキ 0.1ha 30~50年生
保険料 750円 ~ 1,050円
保険金額 90,000円 ~ 135,000円 (全損の場合)

岡山県の保険金支払い実績

H16台風被害	約6千件	約27億円
H20火災水害	3件	32万円
H21干害ほか	130件	2245万円
H22水害ほか	85件	1959万円



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備の総合計画

(社)岡山県治山林道協会

岡山市中区高屋225-1 TEL 086-271-3711
津山市二宮1849-2 TEL 0868-28-9360

FOREST INSURANCE

森林国営保険



加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

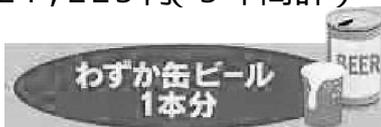
岡山県では過去5年間で27億円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース (1haあたり)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...1年
保険期間...5年 保険金額...最大188万円
一括払いだと21,225円(5年間計)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...26年
保険期間...5年 保険金額...最大299万円
一括払いだと37,375円(5年間計)

1ヶ月あたり
約350円



わずか缶ビール
1本分

1ヶ月あたり
約620円



わずかラーメン
1杯分

保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
条件によって契約金額が変わってきます。

ご相談は、最寄りの森林組合、県民局(森林整備課)・地域事務所(地域森林課)の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課

電話番号 086(226)7455(直通)

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

伐倒木用くん蒸処理剤

スミパイン[®]乳剤

キルパー[®]40

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]**
グリーンガード[®]エイト

伐倒駆除剤 **パインサイド[®]S油剤C, D**

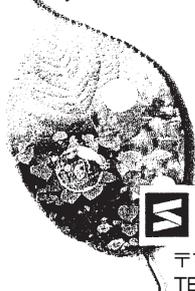
お問い合わせは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130



緑あふれる環境づくり

山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142
<http://www.yamatoya-net.com>
大阪営業所 津山営業所 水島営業所



「緑の募金」 ご協力をお願いします

募金期間

緑の募金でふせごう地球温暖化

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行 01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店 1852041
トマト銀行岡山駅前支店 1027972

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

(社)岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>

林声 平成二十三年二月一日(四一六号)

編集 発行人

岡山県庁林政課内
岡山県林業改良普及協会